

# 石合ゆうたを応援する会

# ゆうゆう通信 **第4号**

討議資料

社会新報 上田版

発行日 3月10日

発行責任 六川甲子雄

住所 上田市住吉 2920

電話 75 0466

日頃よりのご支援に心より感謝を申し上げます。

## 大事なことは市民が決める！



平成生まれ

お年寄りから子どもまで  
誰もが住みたくなる町

ずっと考え続けてきたテーマであり、今の上田市政に不足する点だと考えます。

進まないゴミ処理施設問題、問題の多いマンモス給食センター問題が大きな課題です。

この問題には、建設候補地域の住民に対し、手続き上、十分な説明がなされないまま強行しようとした点で問題があります。ゴミ問題は市民みんなの問題であるので、財政上の説明、交付金、市債、市の予算などなど、また環境政策の詳しい説明があり、住民が納得した解決策がなければなりません。マンモス給食センターについても市のすべての学校に配送するという計画で、1万食もの給食を作ることになります。

問題点としては、給食センターのある場所から遠い学校には新鮮な食事が届けられないことや異物混入などが発生した場合、設備の点検などで市内一斉に給食が停止してしまう可能性があること、地元産の食材を十分に活用できないことなどがあります。

この課題に共通していることは「住民・当事者の意見を聞き、合意を形成するよりも、行政が示した方向に賛成か反対かを迫る」ということです。

民主主義の原則に照らせば、住民と丁寧な対話を行い、そのうえで方向性を見出していくことが求められます。

その意味で「大事なことは住民合意で決めていく市政」に向け、声をあげてまいります。

“大きな力をもって大きな声のある人”の意向のみを反映する政治のあり方を上田市から変えなければならないと思います。

そのうえで、老朽施設の改築・交通弱者の課題、通学路の安全の確保、雪かきなどの地域課題の前進に取り組みます。

上田市の未来を一緒に描き、住み続けたい町・誰もが住みたくなる町を築き、一人ひとりの描く未来・幸せを応援し続ける上田市に向け全力をあげます。

# 石合ゆうた

石合ゆうた

## 農耕地の遊休地問題

上田市農地面積は約 9000 ヘクタールですが、上田市の農業はこの面積で約 84 億円の生産額を達成しております。しかし、そのうち耕作放棄地は 962 ヘクタールで、およそ 11 パーセントにあたります。

なんとかして、これを農業生産に活用することができるような政策を考えたいところです。これには農家の皆さんと研究機関、農協などの連携を強化し、地元の消費者と連携することが必要です。できる限り手間が掛からず、時間も掛からず、一定の収益が見込める作物をつくることで、遊休荒廃地の解消、農業によって豊かな生活ができ、世代をつなぐ農業を作りましょう。

## 高齢化と今後の交通体制の整備

いま、高齢者は上田市の人口のおよそ 30% を占めるようになりました。今後、自動車運転免許の返納なども増えることが予想されます。

このことは高齢者の生活、特に買い物、通院などの交通手段が問題になるでしょう。また、車が必需品であることは若い世代にも重い経済負担となっています。ミニバスの導入や必要な時にいつでも使える（オンデマンド）などの交通手段を整える準備をしましょう。



## 子育て世代への支援

超高齢社会と言われる一方で、少子化もまた切実な問題です。子育てをする世代にとって切実な問題の一つに「経済的な事情」があります。派遣などの非正規労働の拡大によって、不安定な状態で働く人が増えています。また、昔に比べ給料は低く、上がっていないのが現状です。子育て支援は、どの自治体でも政策課題として優先順位の高いものです。

希望していても家庭の経済事情からあきらめなくても済むように、第二、三子の誕生には自治体からの積極的な支援を考えることが政策的に必要です。



## 地域の教育環境の整備

次世代を担う世代の教育施設の整備は大事な課題です。例えば、耐用年数を超える第五中学校の改築は差し迫った問題です。隙間風の吹き込む校舎、消毒臭の漂う廊下など衛生的にも問題がある状況です。

小学校の通学路の安全対策も学区をあげて解決しなければならない問題と思います。



# みんなで話そう 井戸端会

地元神科で井戸端会を開催していただきました。私、石合ゆうたが一方的に方針をお伝えするよりも、くらしの中での悩みやお困りごとを受けとめて、今後の政策活動にどう活かすかを学ばせていただく場となりました。

出された意見は・・・

- ▶市議は地域内分権も進む中で、地域の要望をつなげる役割が求められる。
- ▶通学路への信号の設置が進んでいない。早期実現を！
- ▶行政は農家に農地の集約・大型化を求めるが実際にはそのようには行かない部分が多い。
- ▶雪かきも主要道は行われるが、細い道が困難。高齢者・一人暮らしのお宅の雪かきが大変。

など様々な視点からの意見をいただきました。ご意見をしっかりと受け止め、政策に反映していきます。



# ゆうゆうヒストリー



石合ゆうたを応援する会の  
入会活動に引き続き、ご協力  
お願いいたします。

共同代表 六川甲子雄  
早川潤